

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] アニサキスアレルギーにおける魚介類の摂取パターンとアレルギーイベント発症との関連に関する後方視的観察研究

[研究責任者] 国立病院機構相模原病院アレルギー科 濱田祐斗

[研究の背景]

アニサキスアレルギー患者さんへの魚介類の摂取制限に関しては、全魚介類の摂取禁止もしくは生の魚介類の摂取禁止を推奨することが多いですが、十分に明らかにされていません。

[研究の目的]

アニサキスアレルギー患者さんにおける、外来通院期間の魚介類の摂取パターンとアレルギーイベント発症（アナフィラキシー、アナフィラキシー以外のアレルギー症状の発症、およびアニサキス特異的 IgE 抗体価の上昇）との関連をカルテ情報をもとに後ろ向き観察研究により調査することです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

アニサキスアレルギーの男性と女性の成人患者さん（診断時に 16 歳以上）で、2012 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日の間に外来通院していた方

●研究期間：院長承認後から 2026 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

- 1 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、合併症、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、内服歴、診断名）
- 2 臨床経過中の受診毎の魚介類摂取に関する情報（魚介類の摂取形態：全魚介類の制限、生の魚介類の制限、生の魚介類を含めた魚介類全般の摂取のいずれにあてはまるか）
- 3 臨床経過中の受診毎のアレルギー症状に関する病歴の情報（アナフィラキシーやその他のアレルギー症状の発症の有無）
- 4 血液検査の既存結果（好酸球数、アニサキス特異的 IgE 抗体価、総 IgE 値）

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表され

ますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である濱田祐斗が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院アレルギー科 濱田祐斗

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314